

豊鉄バス伊良湖支線路線維持に関する取組状況について

1 経緯

コロナ禍から続く豊鉄バス伊良湖本線支線（以下：路線バス）の利用者減少や、燃油価格や物価高騰等により、路線バスの存続が大変厳しい状況が続いている。特に伊良湖支線（以下：支線）は国県補助対象から外れる水準近くまで利用者が落ち込んでいる。

そうした中、本市としても取組の検討を行っており、前回会議から本日までの進捗状況等を報告する。

2 実施状況等

○沿線校区の校区長への現状説明及び路線維持に対する協力依頼

- (1) 実施日 2月6日（月）及び7日（火）
- (2) 実施校区及び対応者 高松、赤羽根、若戸、和地、堀切校区の校区長
- (3) 打合せの中で出た意見（抜粋）
 - ・通学者は現在送迎がほとんど。利用者が減っている実感はある。
 - ・通学定期補助の補助率を上げてみてはどうか。
 - ・ハイキングコースと公共交通を連携したMAP作成を行ってはどうか。
 - ・東海七福神を連携してはどうか（豊橋鉄道に相談中）。
 - ・バスの魅力化（サイクルバス、フリーWi-Fi、ビールバス等）

○高齢者外出支援助成事業に関する助成額の見直し（高齢福祉課）

令和5年度から助成額を見直し、より交通弱者に対して手厚い支援を行えるよう変更

- ・見直し前（令和4年度）

70歳以上の高齢者	6,000円	①タクシー料金助成券	(500円券×6枚)×2冊
		②電車バス共通助成券	(100円券×30枚)×2冊
		複合券(①+②)	(500円券×6枚)×1冊 (100円券×30枚)×1冊
		元気バス購入助成券	(6,000円券)×1冊

- ・見直し後（令和5年度以降）

免許なし 70歳以上の高齢者	10,000円	公共交通助成券 (タクシー+電車バス)	(100円券×50枚)×2冊
		元気バス購入助成券	(5,000円券)×2冊
免許あり 70歳以上の高齢者	5,000円	公共交通助成券 (タクシー+電車バス)	(100円券×50枚)×1冊
		元気バス購入助成券	(5,000円券)×1冊

○運行事業者との情報共有について

- ・豊鉄バスに対し、校区ヒアリング結果の共有の実施。
- ・CentX 等を活用した渥美線と連携した企画切符の造成。（豊橋鉄道に相談中）

○利用促進の検討について

- ・沿線校区等から出た意見も参考に来年度公共交通会議にて利用促進を実施予定

3 今後の取組実施方針

上記記載の取組状況等が出ている内容等について、地域、運行事業者と協議を進めながら、実施可能なものから随時実施を行い支線利用者の維持を目指す。

また、市職員の取組として、市互助会と連携し通勤等での公共交通機関利用促進の取組を実施予定。